

奥武蔵兵の沢沢登りと二子山山行報告

【日 時】9/1 (日) 晴れ時々曇り

【山 域】奥武蔵・秩父

【参加者】CL 柘植、杉山、飯田、高山



(地図上に表示されたのは一般登山道の標準コースタイム)

【内容】

今回のミッションは集中山行の沢登りが天候不順により取り消されたことへのリベンジでした。

【行程】西武池袋駅 8:05 発電車に集合出発⇒芦ヶ久保駅 9:30→(着替え準備、歩行 10 分間) 10:15 入渓→(遡上 1 時間で沢登り終了) 登山開始 11:30→二子山登頂 12:30 (ランチ休憩 15 分間)→浅間神社経由下山開始 12:45→芦ヶ久保駅到着 14:20→14:53 発電車で帰葉

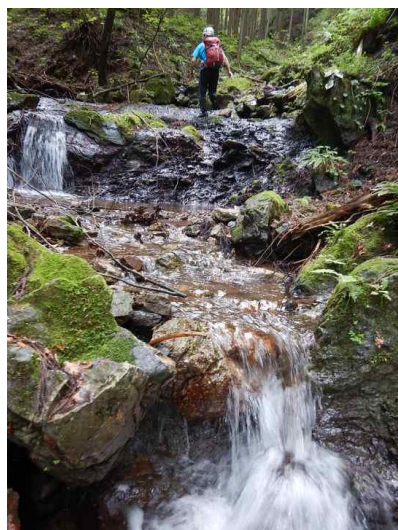
柘植 L の指示通りに朝 8:05 分発西武池袋線に間に合うように、メンバーの新人高山が指定された先頭車両に駆け込んだ。この時間の下りの電車に乗る乗客の中に山行身なりのひとがちらほら見られる中、全員と初対面なので自分のパーティーに無事会えるか(というかズバリ当てられるか)と不安の気持ちでいたが、ちば山の T シャツを着た柘植 L の姿が現れてホッとしました(リーダーの気配りに感謝!)。すぐ前に出て、初対面の挨拶をして 4 人がけの席に着いた。目的地の芦ヶ久保駅まで 1 時間半の道のりが談笑の中であっという間でした。

秩父線の芦ヶ久保駅を出て、ありがたいことに小綺麗な公衆トイレが有って、沢登りの着替えを済ませて、すぐ近くの道の駅果樹公園あしがくぼに立ち寄って帰りの電車用のスピリッツ・リキール類があることを確認した上で、皆さん意気揚々と沢に向かいました。

駅から出て歩いてわずか 10 分間で、入渓地点。



入渓地点（大きな岩が目印）



柘植さんが先陣を切る



杉山さんと飯田さんも難なく遡上していく



落差2～3mの小滝を超えていく

兵の沢は全長約1キロほどと短く、溪流上倒木等が多数見られてさほどきれいな流れとはいがたいです。しかしながら、途中で二股のような合流地点が有ったりしてリーダーから読図と地形判断の訓練を受けて、新人高山にとって格好なトレーニングの場となったことは確かです。



5mくらいの滝をのぼる杉山さん



さらに小滝がつづく

溪流から上がって、登山道に沿って1時間ほどで標高882mの二子山山頂に立つことができました。最後の山頂直下あたりは傾斜がきつく、かなりの区間に渡ってロープが張られており、それ無しには滑り落ちるほどの急登でした。



ピークまで1時間ほど



山頂付近の傾斜がきつい



二子山山頂の標識



低山登頂の達成感（？）を味わうメンバー

今回は短い沢と低山への登頂を持って、集中山行の沢登り企画の取り消しからの失落感を補うことはできたかどうかについてメンバーの一人ひとりに聞かないと答えが出ませんが、新人高山にとっては満足で充実した1日でした。リーダーと杉山さん、飯田さんに感謝を申し上げます。どうもありがとうございました。

記録担当：高山